

(従業員向け調査)

令和元年度
リカレント教育等に関する調査
調査結果

令和元年11月
富山県リカレント教育等産学官連携推進会議小委員会

○調査対象

富山県リカレント教育等産学官連携推進会議構成団体会員企業・事業主等の従業員

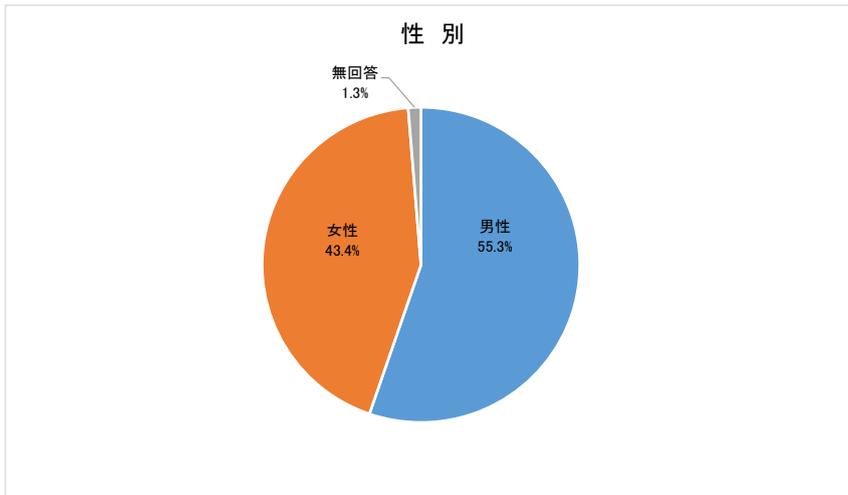
○調査期間

令和元年9月24日～令和元年10月18日

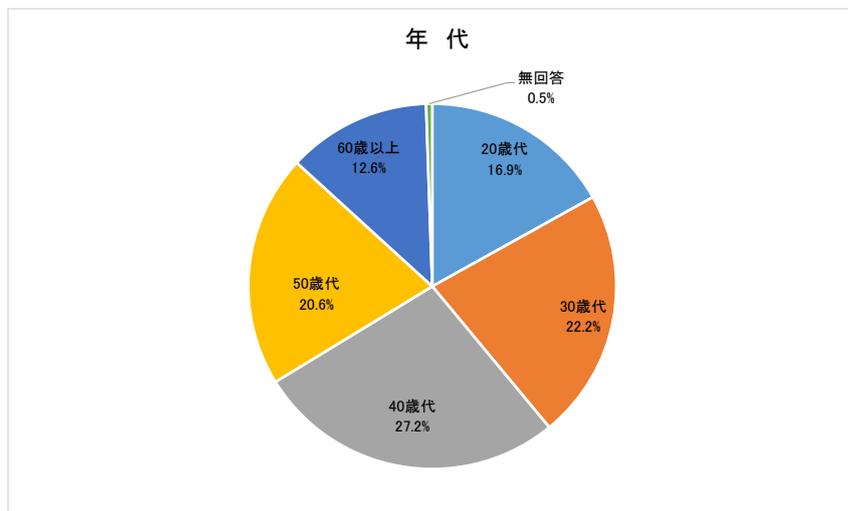
○調査数及び回答数

10,000人(2,000社×5人) 回答:1,860人

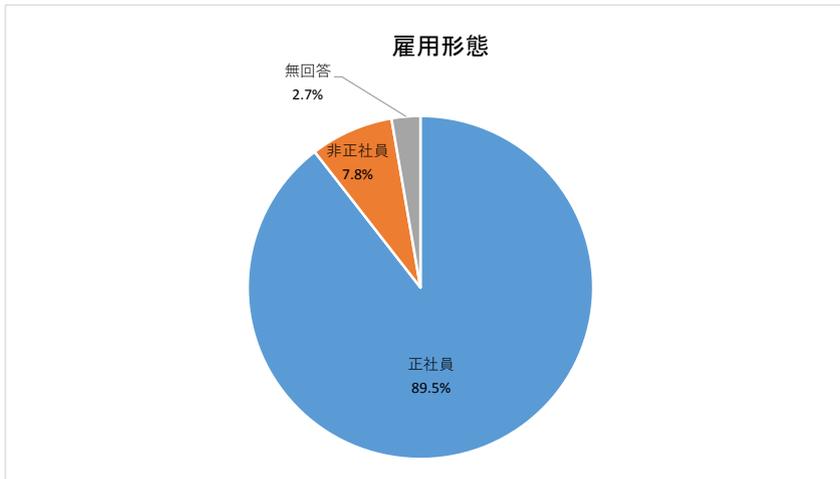
1 従業員等情報



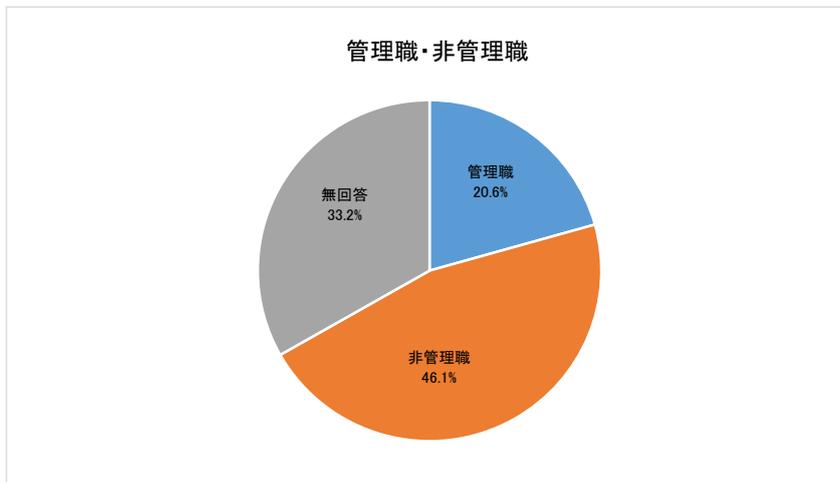
性別	回答数	割合
男性	1,028	55.3%
女性	808	43.4%
無回答	24	1.3%
全体	1,860	100.0%



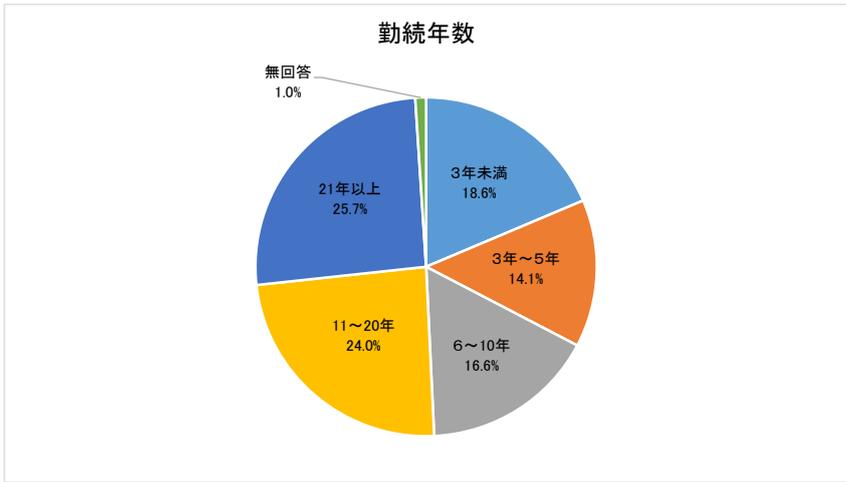
年代	回答数	割合
20歳代	314	16.9%
30歳代	412	22.2%
40歳代	506	27.2%
50歳代	383	20.6%
60歳以上	235	12.6%
無回答	10	0.5%
全体	1,860	100.0%



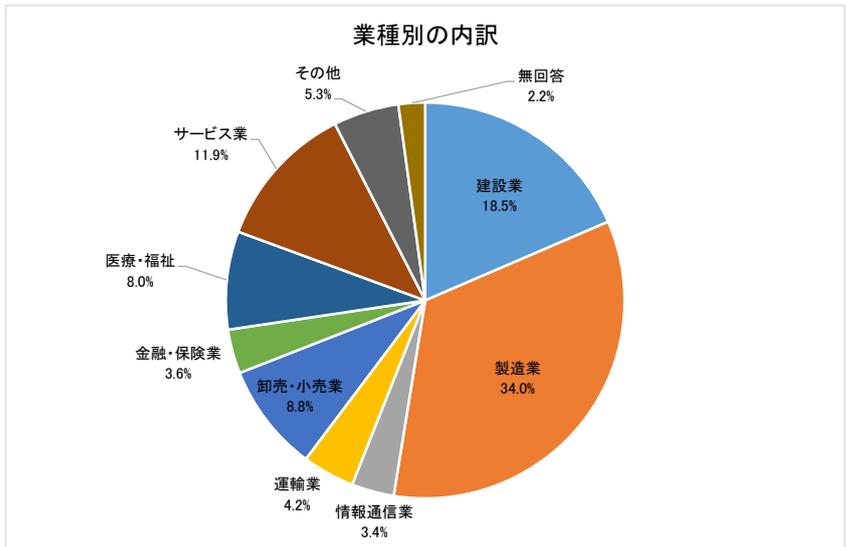
雇用形態	回答数	割合
正社員	1,665	89.5%
非正社員	145	7.8%
無回答	50	2.7%
全体	1,860	100.0%



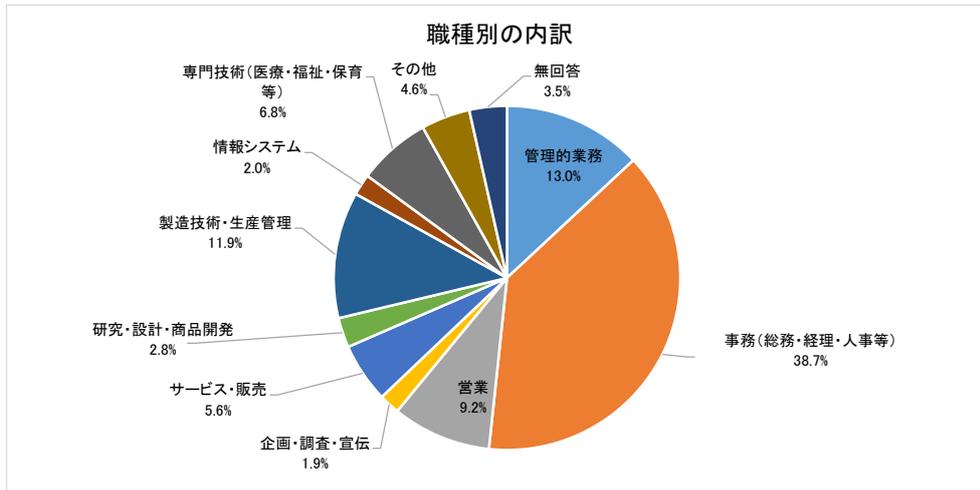
管理職・非管理職	回答数	割合
管理職	384	20.6%
非管理職	858	46.1%
無回答	618	33.2%
全体	1,860	100.0%



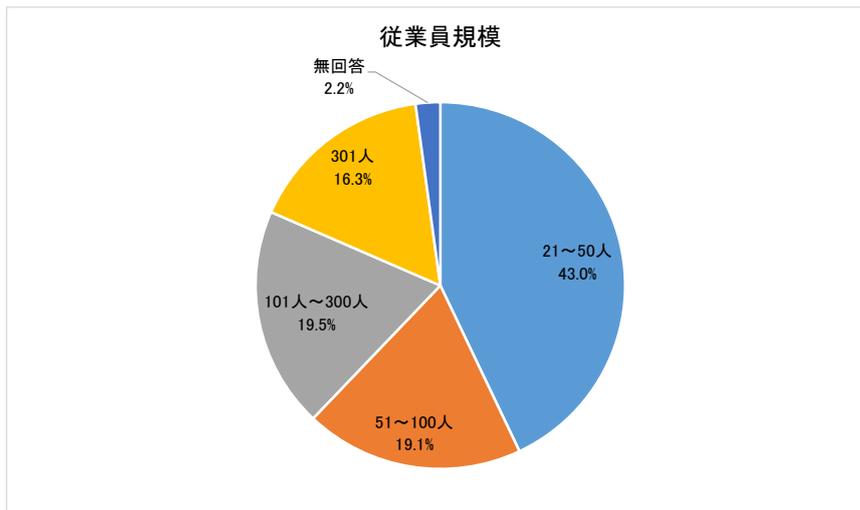
勤続年数	回答数	割合
3年未満	346	18.6%
3年～5年	262	14.1%
6～10年	308	16.6%
11～20年	447	24.0%
21年以上	478	25.7%
無回答	19	1.0%
全体	1,860	100.0%



業種別	回答数	割合
建設業	344	18.5%
製造業	633	34.0%
情報通信業	64	3.4%
運輸業	79	4.2%
卸売・小売業	164	8.8%
金融・保険業	67	3.6%
医療・福祉	149	8.0%
サービス業	221	11.9%
その他	99	5.3%
無回答	40	2.2%



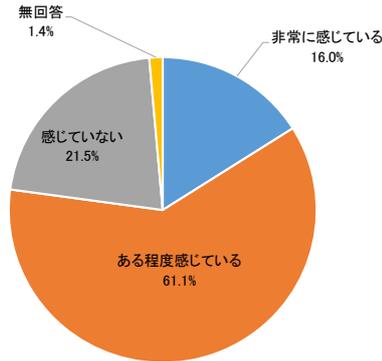
職種	回答数	割合
管理的業務	242	13.0%
事務(総務・経理・人事等)	719	38.7%
営業	172	9.2%
企画・調査・宣伝	36	1.9%
サービス・販売	104	5.6%
研究・設計・商品開発	52	2.8%
製造技術・生産管理	221	11.9%
情報システム	37	2.0%
専門技術(医療・福祉・保育等)	127	6.8%
その他	85	4.6%
無回答	65	3.5%



人数	回答者	割合
21～50人	799	43.0%
51～100人	356	19.1%
101人～300人	362	19.5%
301人	303	16.3%
無回答	40	2.2%

2 リカレント教育等への意識について

問2-1 リカレント教育等(社会人の学び直し)を受講する必要性はどのくらい感じているか。

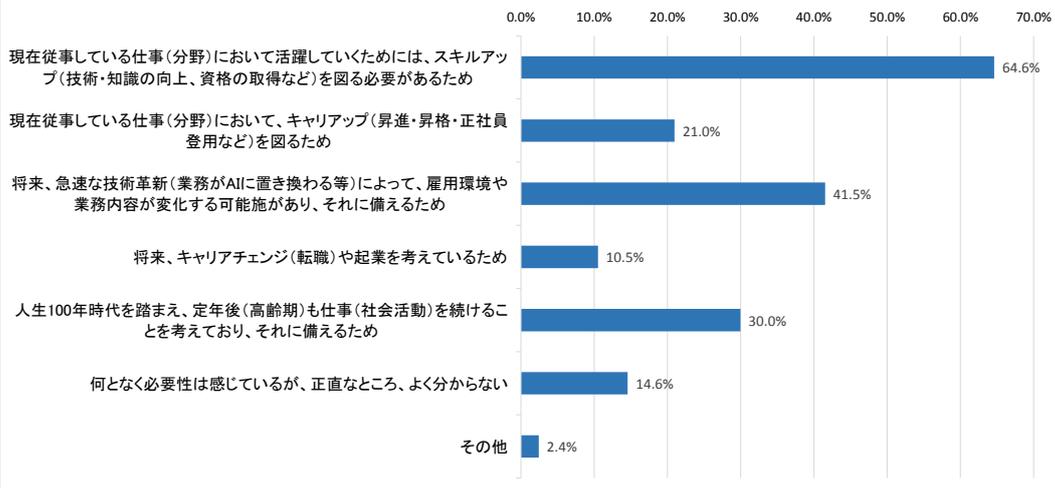


項目数	非常に感じている	ある程度感じている	感じていない	無回答	全体
回答数	298	1,137	399	26	1,860
割合	16.0%	61.1%	21.5%	1.4%	100.0%

全体数
1,860

問2-2 なぜ、リカレント教育等(社会人の学び直し)を推進する必要があると思うか。(複数回答)

<問2-1で「非常に感じている」または「ある程度感じている」と回答した方のみ>



項目	現在従事している仕事(分野)において活躍していくためには、スキルアップ(技術・知識の向上、資格の取得など)を図る必要があるため	現在従事している仕事(分野)において、キャリアアップ(昇進・昇格・正社員登用など)を図るため	将来、急速な技術革新(業務がAIに置き換わる等)によって、雇用環境や業務内容が変化する可能性があり、それに備えるため	将来、キャリアチェンジ(転職)や起業を考えているため	人生100年時代を踏まえ、定年後(高齢期)も仕事(社会活動)を続けることを考えており、それに備えるため	何となく必要性は感じているが、正直なところ、よく分からない	その他
回答数	927	301	596	151	430	209	35
割合	64.6%	21.0%	41.5%	10.5%	30.0%	14.6%	2.4%

問2-1 1または2と 回答
1,435

【その他の回答】

自分たちの専門分野の他にもある程度幅広い知識が必要だと思う(視野が狭い)

社会人としての基本が忘れられていたりする

多様な知識を持つことで思考の柔軟性や聞く能力を高めるなど、広い意味での人間性を育むため

社会状況・情勢・法律など、どんどん変化する中で、古い常識・知識だけでは通用しなくなるから

失業時のバックアップ

3と同じだが、技術だけでなく社会環境(外国人、ダイバーシティ等)で対応するには教育が重要と考える

人生が豊かになる

自己満足

異業種の知識を得る事で閃きが生まれるため

様々な職種に就ける可能性の模索、自身の職種に対する適性の見極め

人を育てる事

もう一度しっかり勉強しておきたいという思いがある為

再雇用契約終了後も働ける間は働きたいと思っているので

現在の職種にかかわらず他分野の知識も取得しオールマイティーで仕事を出来るようになると良いと思うため。

なにかの障害などで小中学校の基礎学が足りない人が後に学びなおしができるサポート機関を作ってほしいです。

自分に役立てたい(死後世には、役に立たないが)

仕事の仕方が変化していくから

新入社員に対して社会人としての生き方・礼儀・コミュニケーション等学ぶことが必要と感じている。

時代によって変化するニーズに現場にいただけでは対応できないため

大学生時代は社会人経験がないため「机上」の学問になっていたような気がする。社会人の経験を踏まえて学び直すことで、より深い学びが得られると思う。

全く違う分野の仕事(年齢に応じた)を考えているため

社内の教育に捉われず、社外で学ぶことで多様な視点・考え方が得られるため

近年、急速な技術・情報の進展性が感じられるため。

常に学び全身せず日々を送るだけならば、その人間の生きている価値は無意味に感じるため

人間としての知識の獲得

環境が変わる速度が速く、それに対応していかないといけないため

教育課程では学んでいないこと(専門外の分野)も多々あるため。教育課程で学んだことであっても、時間が経つと忘れてしまっている。

新しい視点を持てる可能性が有るため

作業性向上を図るため、業務(作業)における経験値を少しでもアップさせる

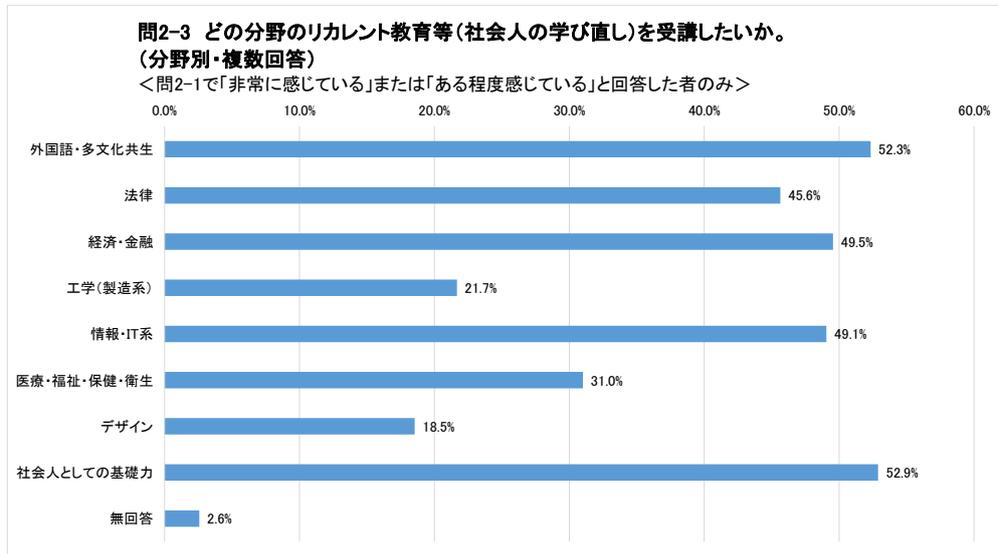
知識向上のため

自分はあと数年で退職するが、スキルアップの機会があったなら…と思うから。現状の業務と家庭(家事・育児)で事務のなかった40年間。そういう時間が欲しかった。

必要だと思うが、企業が自助努力でやるべし

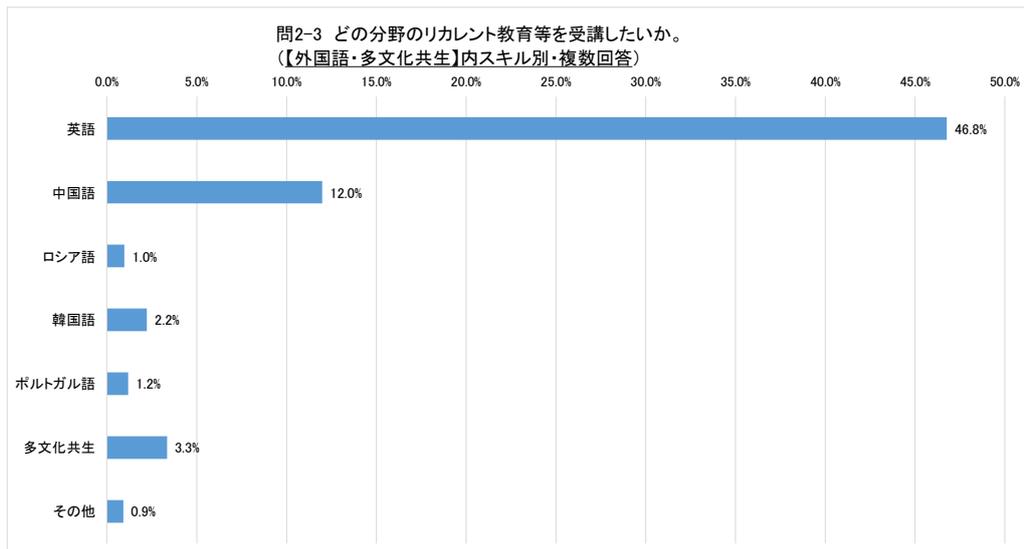
楽しむため

新しい発見・挑戦のため



問2-3分野別【全体】	外国語・多文化共生	法律	経済・金融	工学(製造系)	情報・IT系	医療・福祉・保健・衛生	デザイン	社会人としての基礎力	無回答
回答数	751	655	711	311	704	445	266	759	37
割合	52.3%	45.6%	49.5%	21.7%	49.1%	31.0%	18.5%	52.9%	2.6%

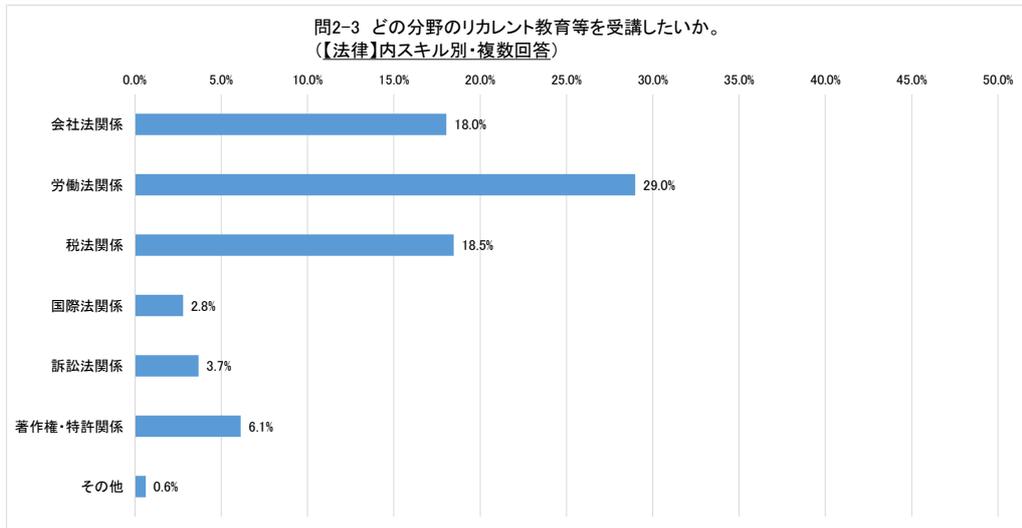
問2-1 1または2 と回答	1,435
----------------------	-------



問2-3【外国語・多文化共生】内スキル別	英語	中国語	ロシア語	韓国語	ポルトガル語	多文化共生	その他
回答数	671	172	14	32	17	48	13
割合	46.8%	12.0%	1.0%	2.2%	1.2%	3.3%	0.9%

【その他の回答】

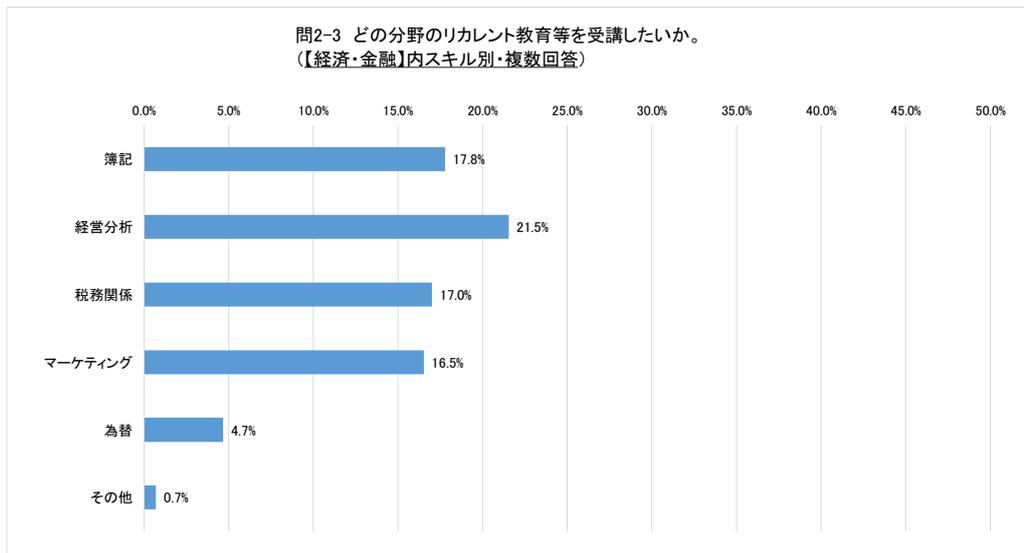
タイ、インドネシア、ベトナム 東南アジア系言語
 スペイン、フランス タガログ語



問2-3 【法律】内スキル別	会社法関係	労働法関係	税法関係	国際法関係	訴訟法関係	著作権・特許関係	その他
回答数	259	416	265	40	53	88	9
割合	18.0%	29.0%	18.5%	2.8%	3.7%	6.1%	0.6%

【その他の回答】

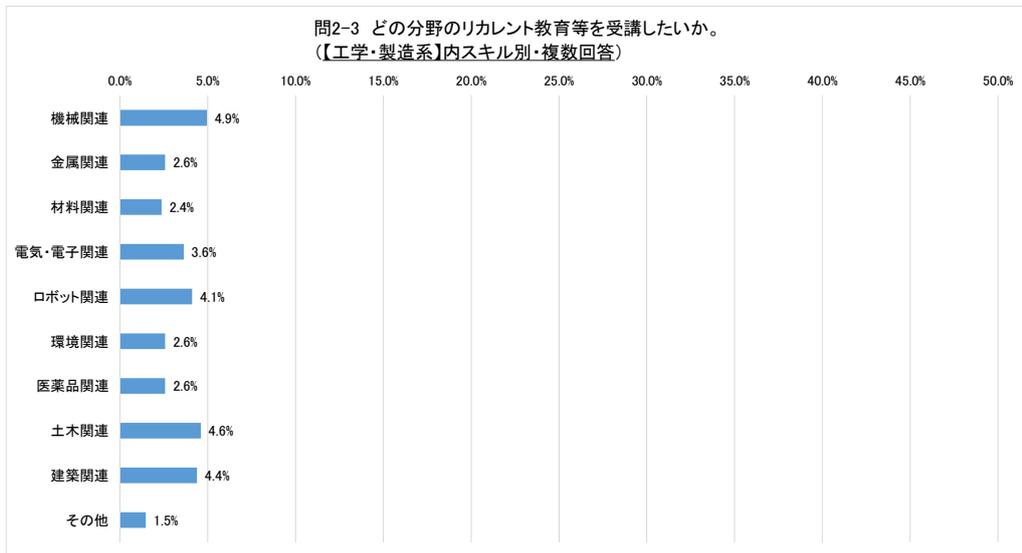
下請法
 福祉大法
 建設業法
 民法



問2-3 【経済・金融】内スキル別	簿記	経営分析	税務関係	マーケティング	為替	その他
回答数	255	309	244	237	67	10
割合	17.8%	21.5%	17.0%	16.5%	4.7%	0.7%

【その他の回答】

世界経済の流れ、一般知識
 観光
 投資、金融論、貿易実務
 パソコン



問2-3 【工学(製造系)】内スキル別	機械関連	金属関連	材料関連	電気・電子関連	ロボット関連	環境関連	医薬品関連	土木関連	建築関連	その他
回答数	71	37	34	52	59	37	37	66	63	21
割合	4.9%	2.6%	2.4%	3.6%	4.1%	2.6%	2.6%	4.6%	4.4%	1.5%

【その他の回答】

計測・測量	畜産
AOI(自働光学検査)	設計、CAD
農業関係	測量:基準点、測量知識
IoT関連技術、IoT関連法制度	VAVを用いたモートセンシング
自動車の新技術、整備情報など	計測機器関係
部品の知識・簡単な作業補助作業を可能としたい。	運輸関連
安全規格知識	食品加工及び衛生管理
飲食	配管工事の基礎的なことを知りたい。
パソコン	

【機械関連 具体的に】

車軸、農耕車にかかわる	設備の保全
ロボット	機械加工や溶接の技術
編み機	設備知識
設計技術	機械の点検、保守、整備に関すること
マシン	製造機械のしくみや使い方
モーター制御	自動車関連
劣人化に関する内容	調達
工作機械についての知識	3Dプリンター・3Dキャド・シミュレーション技術
構造等の原理原則	マシニングなど
フライス盤	メンテナンス
AIによる自動運転のための知識	自分たちの機会を修理できるようにする
加工技術	フライスカロエ、機械図面
製造、製品におけるAI、IoT活用事例	自分の知らない知識なので
油圧回路、PLC制御	現場の作業者が少なくなるにつれてIoTを使い少人でも工場をうごかせる様な勉強をしたい
機械加工技術	自身の機械操作技術の向上と人手をはぶく(機械化)知識の習得
弊社製品との接続連携するのにどれほどの能力があるのか	

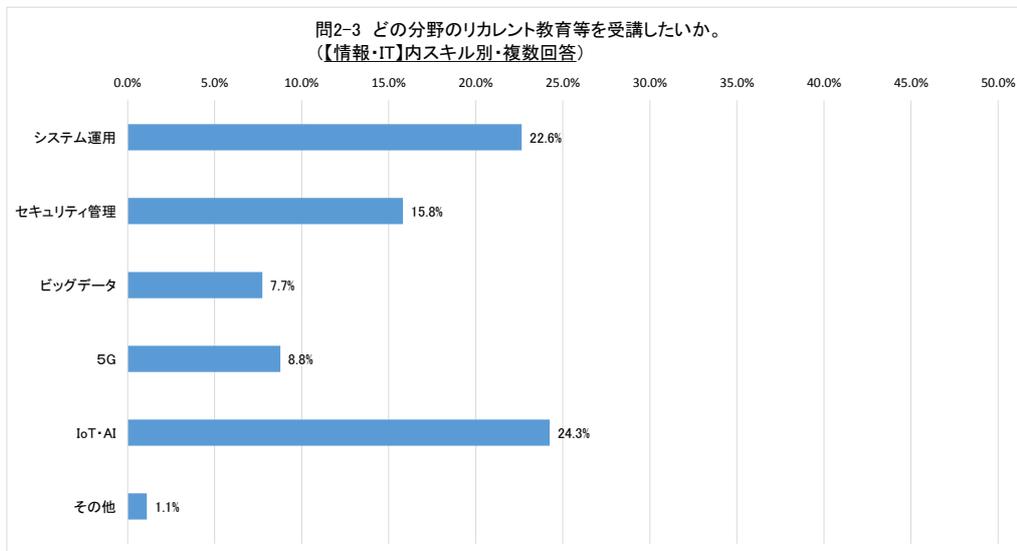
【金属関連 具体的に】

アルミ鉄製造	金属加工
金属材料についての知識	金属の特性など
研磨作業	機械板金加工全般、その他金属加工技術
金型	高速切断法など、最先端の加工技術
銅合金	精算技術
加工法	自分の知らない知識なので

<p>【材料関連 具体的に】</p> <p>高分子、プラスチック 性質・効能など 特性組織など ナノカーボン・印刷インク等 環境に良い包装資材 糸 コンクリート材料</p>	<p>セラミックス ガラス工学 特性など ナノ材料 化学(有機・無機・高分子) 印刷インキの知識 鉱山からの資源開発</p>
<p>【電気・電子関連 具体的に】</p> <p>電気工事士、建設業経理事務士1級 高周波用コネクタ技術 無線技術 IoT関連 計装工事、受変電設備 FA関係 エネルギーデバイス・システム 国家資格の取得 電気工事業</p>	<p>主任技術者資格取得に向けた教育 自動車の電子制御に関する事 コンピューター制御技術 資格試験 資格 制御技術 主任技術者 公的資格直結するもの 内線工事、外引工事</p>
<p>【ロボット関連 具体的に】</p> <p>人手不足改善の為 自動機に組み込める様なロボット 今後の実用化 プログラミング 劣人化に関する内容 FA関係 製造、製品におけるAI、IoT活用事例 基礎</p>	<p>AIに関する知識 省人化技術 掘削機械の自動化 シーケンスの学習 作業の機械化のための産業ロボットのプログラミング 会社で使用できそうな技術の把握 AI、IoTを活用したロボット技術 AIとロボットをつなげる</p>
<p>【環境関連 具体的に】</p> <p>廃棄物処理、リサイクル、環境アセスメント 異常気象・環境負荷 水力発電、他、再エネ関連 労働安全基準 リスクアセスメント プラスチック・包材等の今後</p>	<p>環境・負荷・物質などについて 国際的な地球環境問題、対策の流れ 温暖化とリサイクル、エネルギー 環境負荷低減に寄与すること 機械トラブルでアラームがなっても気づけなかったりするのでIoTで全体を見れる仕組の勉強をしたい。 コンクリートのリサイクル、コンクリート製造過程で排出される廃棄物の利用</p>
<p>【医薬品関連 具体的に】</p> <p>GMP、EMA 針なし注射器 医薬品製造設備 有機化学</p>	<p>GMP 分析機器 IOS13485</p>
<p>【土木関連 具体的に】</p> <p>i-construction 土木全般 環境に配慮した土木工学 新技術の習得 無人化 コンクリート フォークリフト 測量、工賃関係、他数学 AI関連 構造計算 CIM/BIM 構造、設計の基礎 資格取得 電柱の建柱、杭工事、地盤改良</p>	<p>時代の変化に対応 地盤工学分野 基礎教育 現場等の技術スキルアップ 測量、GIS 地質学、地質工学 どの様な教育項目があるのか不明 工事の新工法 ICT 耐震・災害等を含めた構造物の調査 専門知識の探究 オリンピック後の土地運用の流れ 土木工事の基礎的なことを知りたい</p>

【建築関連 具体的に】

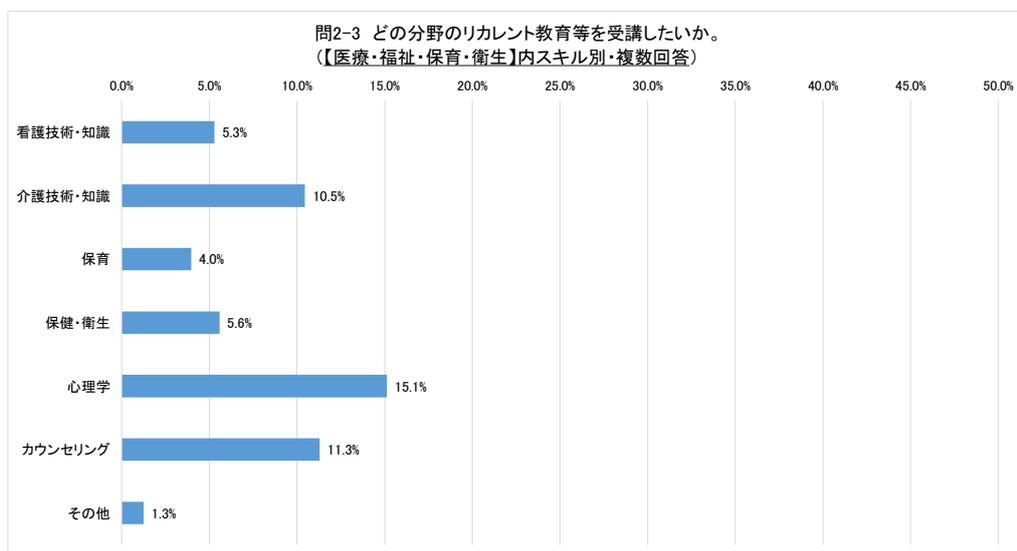
JASS6等の専門的なもの	構造、設計の基礎
CAD	杭工事、地盤改良
無人化	基礎教育
配管関係	電技工事士・建築全般
3D CAD	設計計測
建築全般	BIM、業界内の現状等
建築設備	全般
高等(専門)学校等での授業内容の改善	見地区計画他
新工法	建築基準法
やり方の共有、資材の統一	耐震・災害等を含めた建造物の調査
建築基準、耐震技術	工具の使い方
住宅リフォーム、リノベーション	新しい功旺
ICT	現在の情報
住宅などの建築に関する技術	最新の工法材料、納まり、過去の実際にある建物の設計事例
工事自体をいかに乾式にするか	



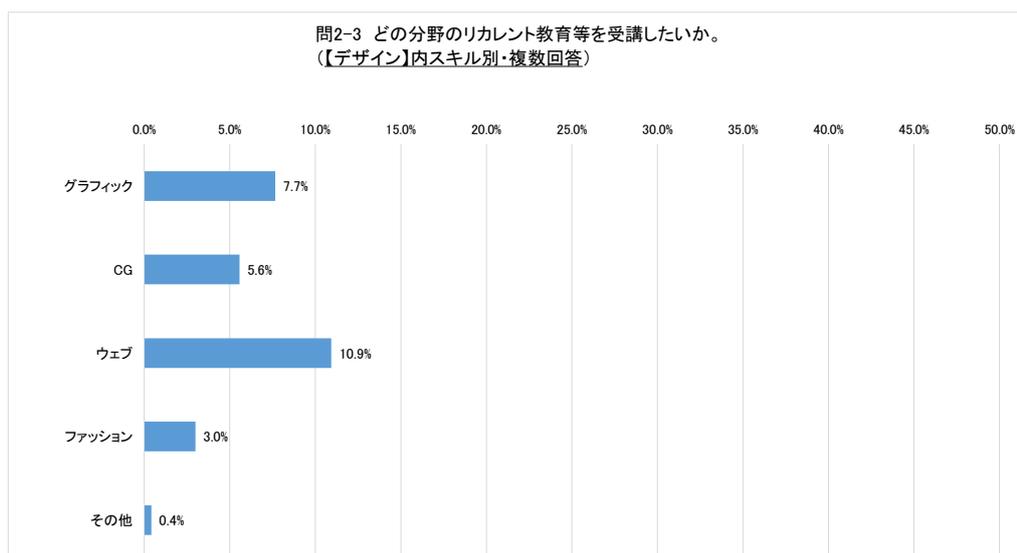
問2-3 【情報・IT系】内スキル別	システム 運用	セキュリ ティ管理	ビッグ データ	5G	IoT・AI	その他
回答数	325	227	111	126	348	16
割合	22.6%	15.8%	7.7%	8.8%	24.3%	1.1%

【その他回答】

プログラミング	データ管理
最新機器の知識	VR
SNS	IT基盤
RPA	気象
基本的なもの	プログラミング
マクロVBA	基礎知識
情報処理	仕事に関連していると思う
M2M	



問2-3 【医療・福祉・保健・衛生】内 スキル別	看護技術・ 知識	介護技 術・知識	保育	保健・衛 生	心理学	カウンセ リング	その他
回答数	76	150	57	80	217	162	18
割合	5.3%	10.5%	4.0%	5.6%	15.1%	11.3%	1.3%



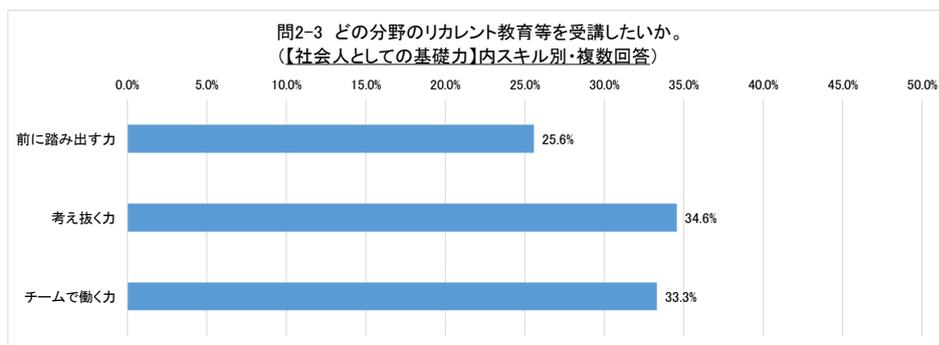
問2-3 【デザイン】内スキル別	グラフィッ ク	CG	ウェブ	ファッショ ン	その他
回答数	110	80	157	43	6
割合	7.7%	5.6%	10.9%	3.0%	0.4%

【その他の回答】

3DCAD

絵画

デザイン全体



問2-3 【社会人としての基礎力】内 スキル別	前に踏み 出す力	考え抜く 力	チームで 働く力
回答数	367	496	478
割合	25.6%	34.6%	33.3%

【その他ご意見】

日中に働きながら、夜間や休日を利用して学び直せる機会があれば、積極的に受講したいし、あるのであればその情報提供を依頼したい。

コミュニケーション能力

資格教育も大切だが、知識を実際の業務で発揮できないといけない。実務の経験をさせてもらえる環境が必要。

「社会人としての基礎力」についてはもっと受講できる様になればよい。このアンケートで知ったが、知らない人はたくさんいると思う。もっとPRLたり受講環境も整えてほしい。

まず一般常識のない新入類達に常識の教育をすべき！学校内でしないからだ

一分野における情報の清鋭化をはかるよりも他分野での情報の学習から応用等を行いたい

自分の、体力アップが第一、そのうえで基礎力を身に付けたい

リカレントが何を目的とするのか。ダメ社員の転職支援。社内の業務転換支援。有能社員が転職目指してリカレントというのは会社として支援しにくい。人生100年、70まで就労であれば30代後半の社員には転職/社内転職に向けて、会社も支援しやすいかも。

これらの知識は必要だが、セミナーのみでは身に付かない。転職してでも身に付けたいが、同じ会社に戻りづらい難しい。

実用的な内容であればさらに良いと思う。

近年目新しい製造技術の発展に追いつく為にも、特に中小企業は人員不足の課題が急務です。IoTの導入で仕事の効率を向上し、またそれに伴う知識と技能の向上が必要。匠の技術伝承を得るにしても基礎教育は必須です。

アフィリエイトの勉強

人の意識改革に伴って教育訓練の講座を増やして、新しい物を受け入れる意識を高める事が大事

教室内での受講よりも実際に外で体験できる方が、何も学べなかったとしてもこういう事が足りないと気付かされるだけでも意識改革につながると思うので、リアルな体験に勝るものはない！

教育の必要性は感じるが、いざ受講となると踏み出せない。日々の業務や生活の中で時間を確保する事は難しい。それが実務や将来の仕事に直結する具体性が見えない。

自分が勉強して楽しいものであればいいが、強制的にさせられることは問題である

「生涯現役」が私のモットーです。興味心を失ったら人生おしまいと思っています。公的な後で得て勉強ができることは大変良いことだと思います。文化センター等で行われるカルチャー講座ではやはりものたりなさを感じていました。

当たり前の事が当たり前でできない事が多いので、考える力を徹底して教育してほしい。労働基準の明確化

これからの時代資格等も重要ではありますが、社会人としての人間力が一番重要課題になると思考致します。

取得したスキルの発揮場所もひとつだと思います。

今後技術が発展し、様々なことをコンピューターで補うことになるなら、人間にしかできない分野において教育を受けたいと思います。

自家の庭の管理、園芸に関する事

仕事に対する取り組み方の違いがあるが、人手が足りず、気にかけている者ばかりが苦勞している。が、安全衛生第一なので、自分がかかっている限り事故につながるような最新最新の注意を払っている。

具体的な希望はないが、高齢となった時に仕事をやる上で役に立つ資格が取れると良い。

農業、林業

スマホがなくても考えたりできる基礎能力を身に付けたい。

AI技術が進んでくるからこそ、人間関係が大事になってくると思うので社会人としての基本力は一番大事

リカレント教育についてよく知らなかったの、今回知りは是非推進していくべきだと思います。

現在の仕事は異なった業種資格取得がこんなので、導入しやすくなる様に(興味を持ってよ)に足がかりとなる、セミナーを開催し、それを受けての深く学べる講座なりがあればよいと思う。①足がかりセミナー(導入)→②一般的知識取得→③専門的(資格取得)

もっと若い世代だったなら、いろいろと学ぶ意欲もあったと思いますがこの年齢ともなると「今さら」学んだところで特に活かし場もなく興味が薄いです。

時間とお金が自由になればとても良い、今は全てないです。

自社において、社員各々がスキルアップに必要な知識習得に対し取り組んでいます。

特になし

マニュアルやシステムでの業務運用が主となっている世の中だが、それにより仕事のスペシャリストがいなくなっている。物事を考え、判断する能力が必要であると強く思う。

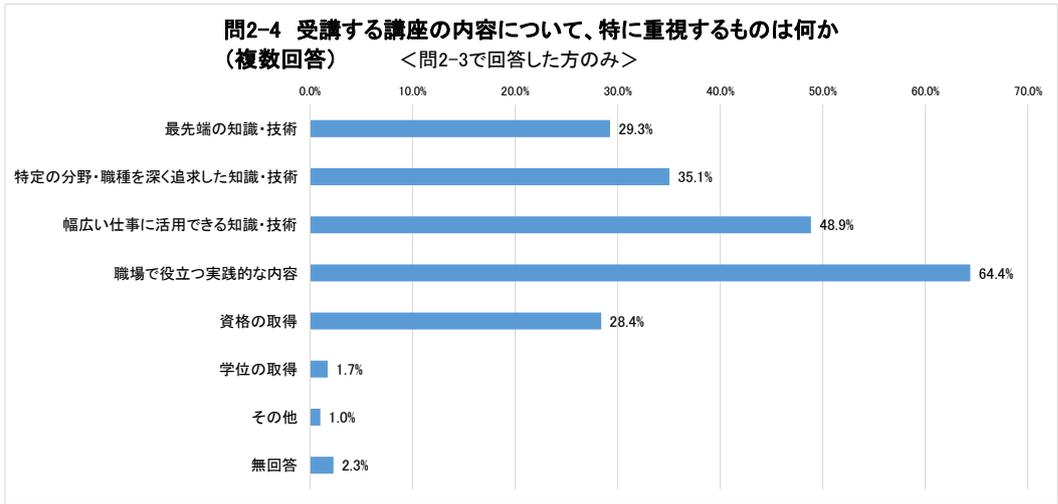
学ぶ気力がない

リカレントという言葉を知らなかったの、漠然としています。

年金2,000万問題と急に言われても日本ではあまり「お金についての知識や考え方の勉強をすることが全くなく各家庭の考え方で止まっている気がするので、改めてお金の流れについて考える機会が欲しいなと思うことがあります。

現在、建設業会では慢性的な人材不足が続いています。建設技術は品質・生産性の向上を目的として急速に変化しています。これに監理技術者、職人が適応していくには教育を生涯に渡り仕事の合間に繰り返し行っていく事も解決方法の一つだと思います。教育によるスキル、キャリアアップにより「やりがい」が増し人材が定着し、生産性が向上すると思います。よってリカレント教育は重要だと思います。

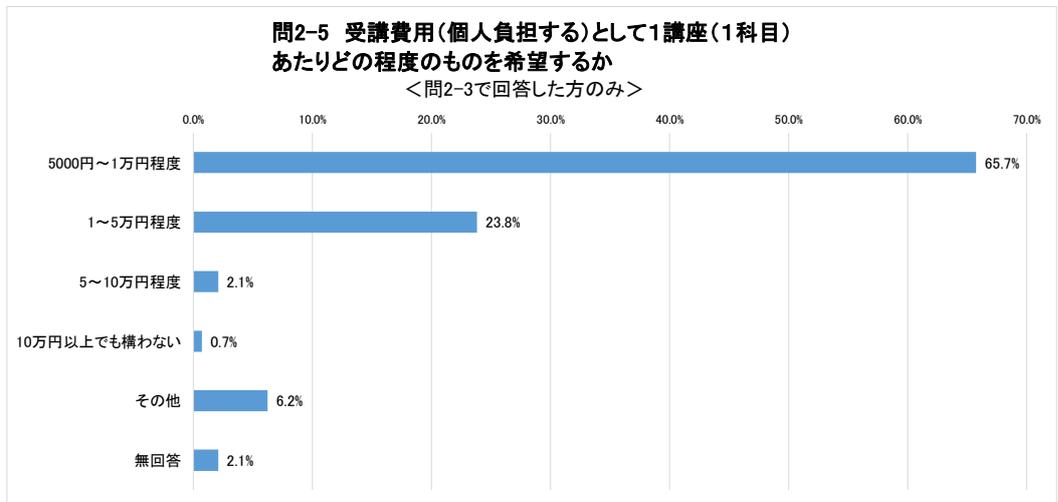
今後の人生は何があるかわからないので、学べる機会があるのならば学びたい



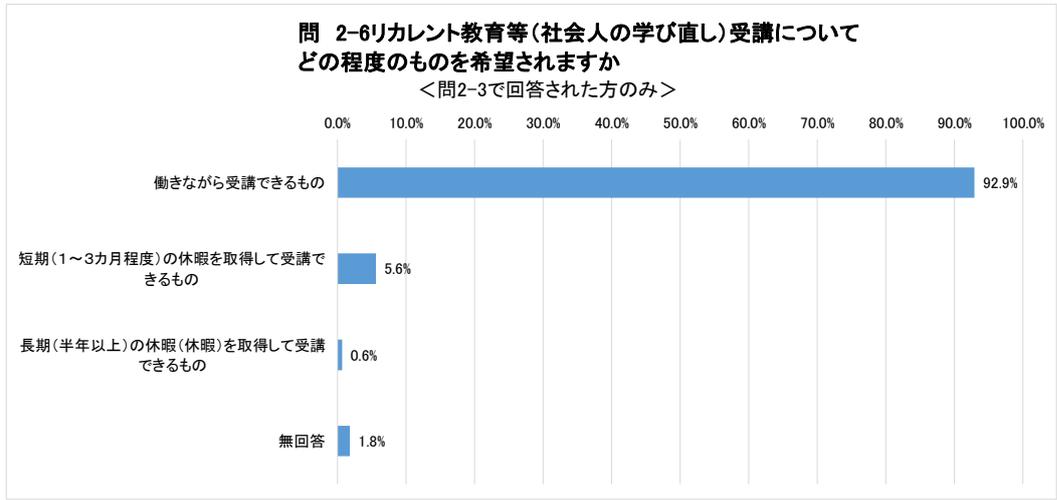
問2-4	最先端の知識・技術	特定の分野・職種を深く追求した知識・技術	幅広い仕事に活用できる知識・技術	職場で役立つ実践的な内容	資格の取得	学位の取得	その他	無回答	問2-3で回答した人数
回答数	409	490	683	900	397	24	14	32	1,398
割合	29.3%	35.1%	48.9%	64.4%	28.4%	1.7%	1.0%	2.3%	

【その他の回答】

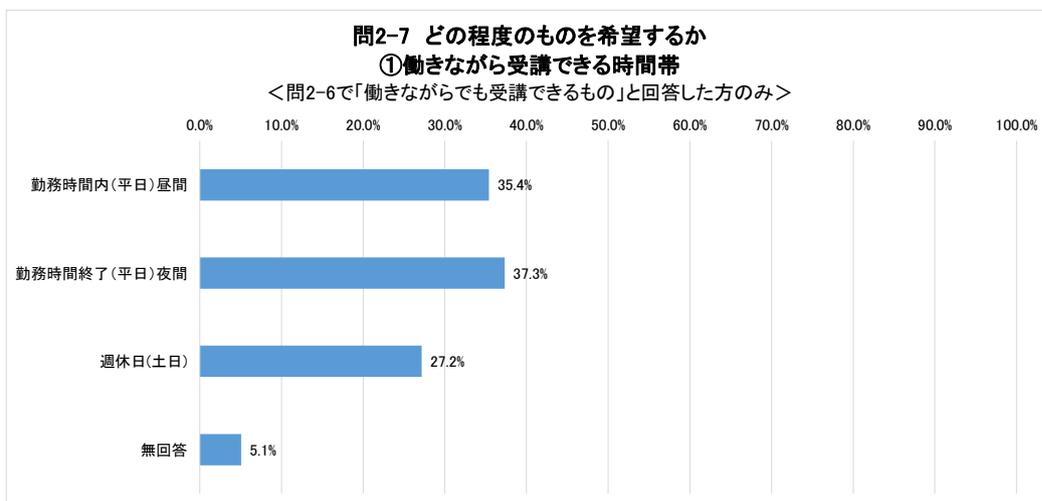
- 自分磨き
- 社会に出た時に必要な人間教育
- 外国語によるコミュニケーション
- コストが安いもの
- 受講の際に休日を取得できる環境でほしい
- 起業のための情報とスキル
- とっつきやすさ
- 専門的すぎて特になし
- 研究
- 一般人による救命処置



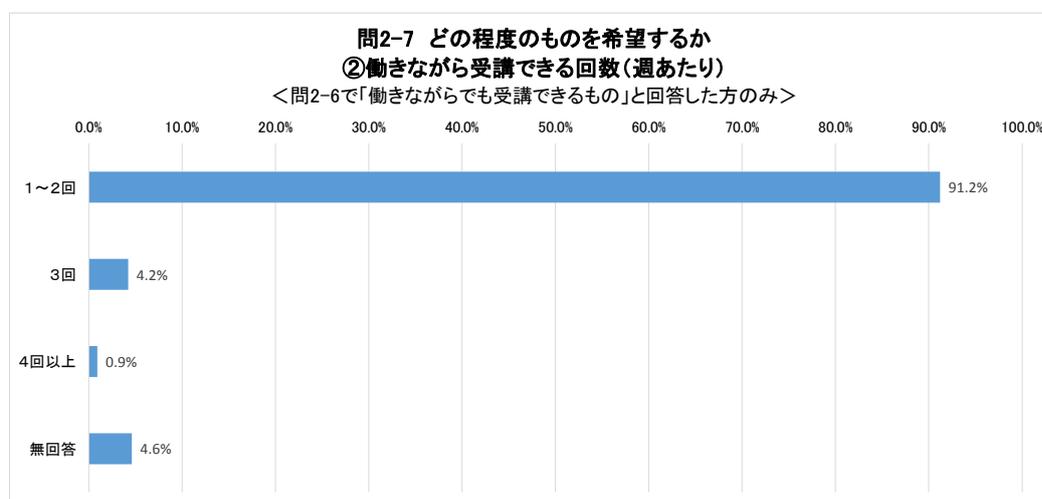
問2-5	5000円～1万円程度	1～5万円程度	5～10万円程度	10万円以上でも構わない	その他	無回答	問2-3で回答した人数
回答数	919	333	29	10	87	29	1,398
割合	65.7%	23.8%	2.1%	0.7%	6.2%	2.1%	



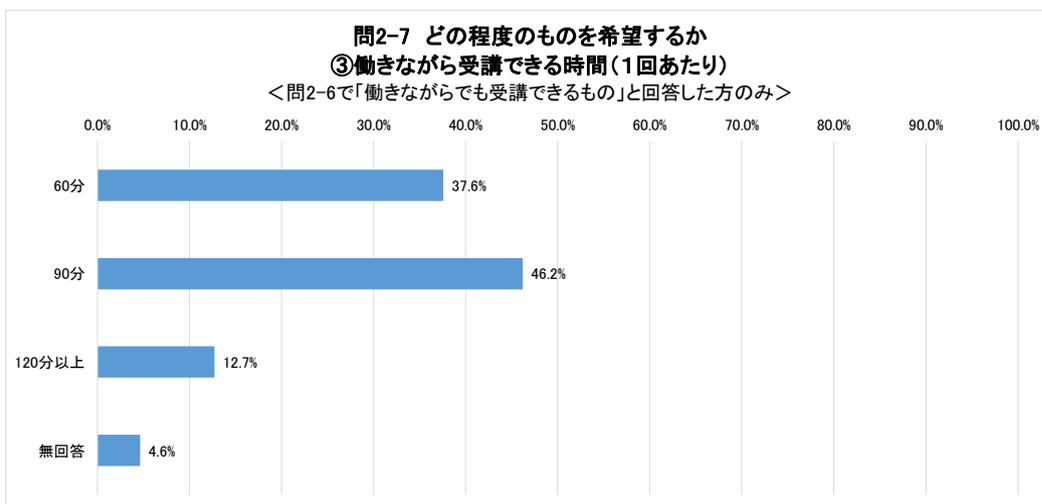
問2-6	働きながら受講できるもの	短期(1~3カ月程度)の休暇を取得して受講できるもの	長期(半年以上)の休暇(休暇)を取得して受講できるもの	無回答
回答数	1,299	78	9	25
割合	92.9%	5.6%	0.6%	1.8%



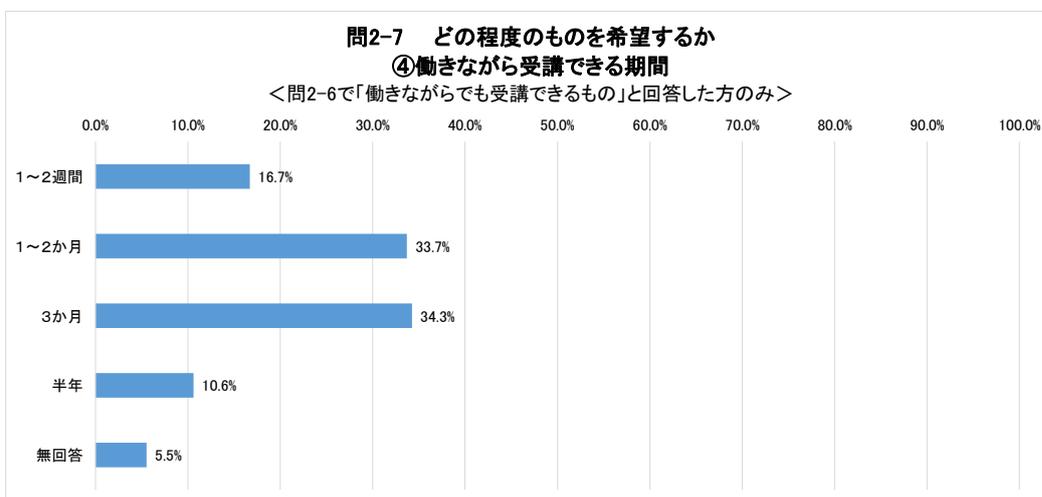
問2-7(①)時間帯	勤務時間内(平日)昼間	勤務時間終了(平日)夜間	週休日(土日)	無回答	問2-6で1と回答
回答数	460	485	353	66	1,299
割合	35.4%	37.3%	27.2%	5.1%	



問2-7(②)回数	1~2回	3回	4回以上	無回答
回答数	1,185	55	12	60
割合	91.2%	4.2%	0.9%	4.6%



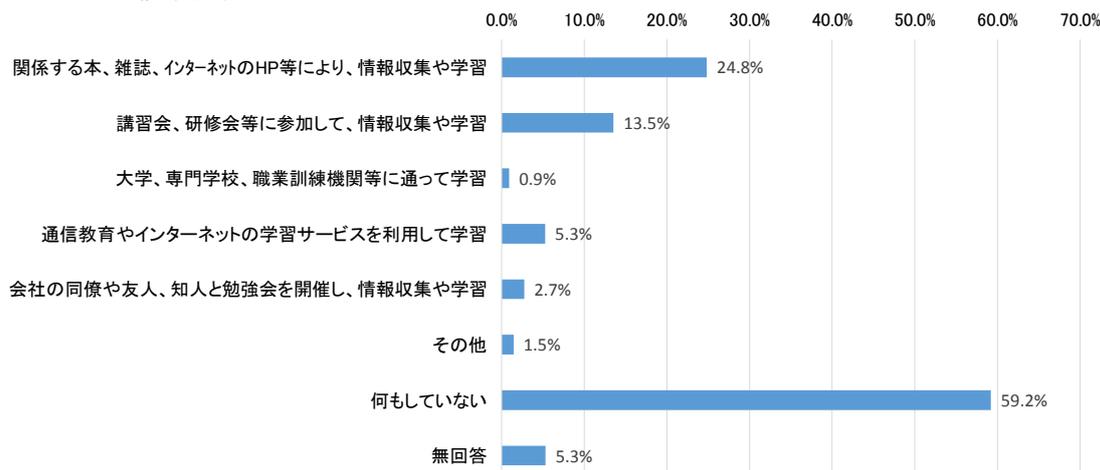
問2-7(③1回)	60分	90分	120分以上	無回答
回答数	488	600	165	60
割合	37.6%	46.2%	12.7%	4.6%



問2-7(④期間)	1~2週間	1~2か月	3か月	半年	無回答
回答数	217	438	445	138	72
割合	16.7%	33.7%	34.3%	10.6%	5.5%

3 リカレント教育等への対応について

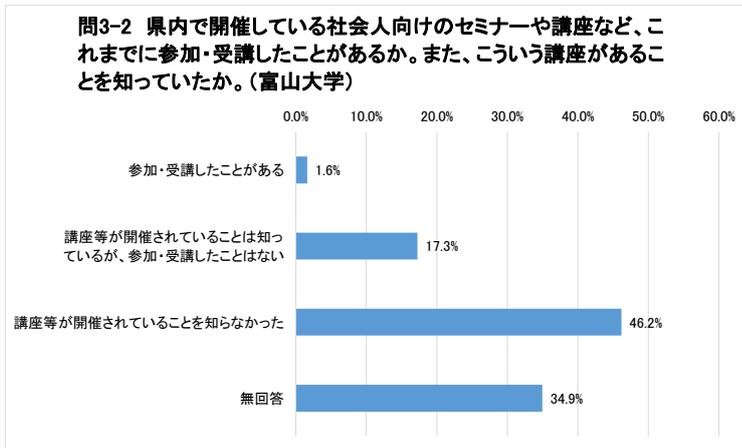
問3-1 リカレント教育(社会人の学び直し)として、現在何か取り組んでいるか
(複数回答)



問3-1	関係する本、雑誌、インターネットのHP等により、情報収集や学習	講習会、研修会等に参加して、情報収集や学習	大学、専門学校、職業訓練機関等に通って学習	通信教育やインターネットの学習サービスを利用して学習	会社の同僚や友人、知人と勉強会を開催し、情報収集や学習	その他	何もしていない	無回答	全回答数
回答数	462	252	17	98	51	27	1101	99	1,860
割合	24.8%	13.5%	0.9%	5.3%	2.7%	1.5%	59.2%	5.3%	

【その他の回答】

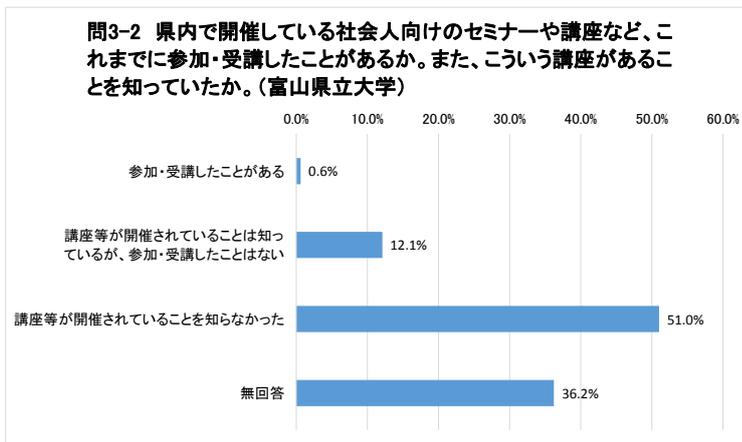
- YouTubeのチャンネル視聴
- 教育機関やサークルを探している
- 英会話(日常会話)のため月2回2時間家庭教師に来てもらっている
- 独学で学習している
- プライベートスクールでの語学学習
- 病院やソーシャルワーカーへの相談
- 展示会へ行き、異業種の方と会話する
- 個人レッスンに通っている(声楽)
- 地域活性化や文化施設の発展に取り組んでいる
- 異業種の体験
- 現在の仕事に関するものは、インターネットや本などで新しい情報を収集して学習している
- 会社でいきづまった時、つけやきばとしてしている
- 展示会など近くであれば行くようにしている
- (回答の)1番まではしていないが、アンテナはいつも立っています
- IOT指導者育成研修会参加中
- 生涯的な防災に関する知識・学習を試してみる
- 会社にして推奨しているe-learningや企画講習、関連メーカー等での研修を受講している。
- 雑誌等で目を通すくらい
- スクールにかよっている(英会話)
- 教えただけ
- 職場で派遣されたもの



問3-2 富山大学	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	30	321	859	650
割合	1.6%	17.3%	46.2%	34.9%

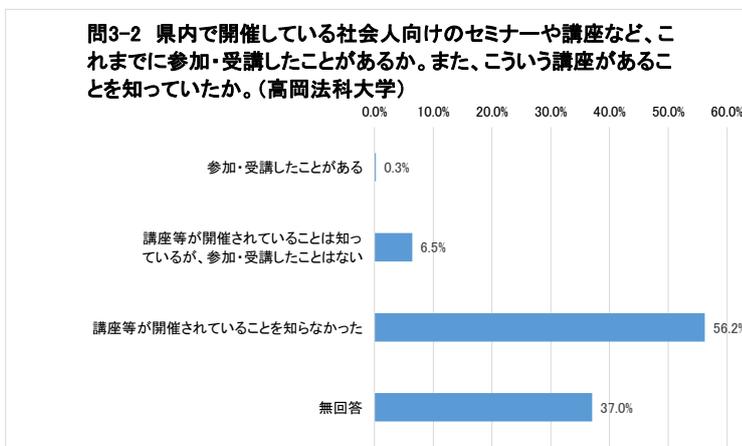
全回答数	1,860
------	-------

【参加・受講させた(促した)ことがあるセミナー・講座名・内容など】
 中国語
 次世代スーパーエンジニア養成コース「プラスチック産業特論」
 次世代スーパーエンジニア養成コース
 ステップアップセミナー
 Tom
 フランス語講座
 歌曲をうたう
 簿記2級取得講座
 心理学
 簿記
 次世代スーパーエンジニア、MOT
 まちなかセミナー
 次世代スーパーエンジニア養成コース、アルミ産業加工特論

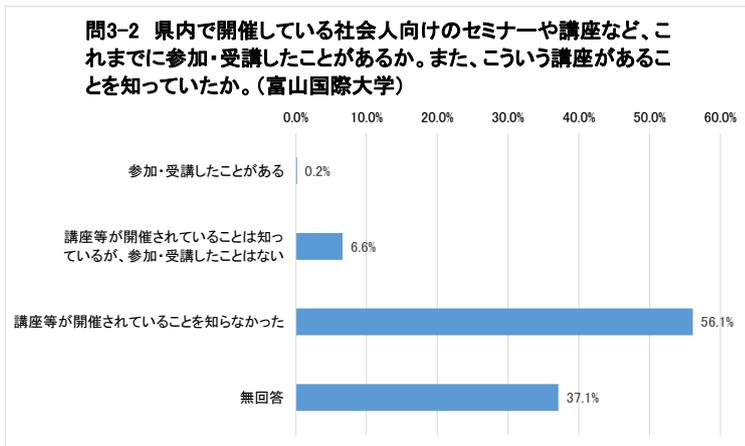


問3-2 富山県立 大学	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	12	225	949	674
割合	0.6%	12.1%	51.0%	36.2%

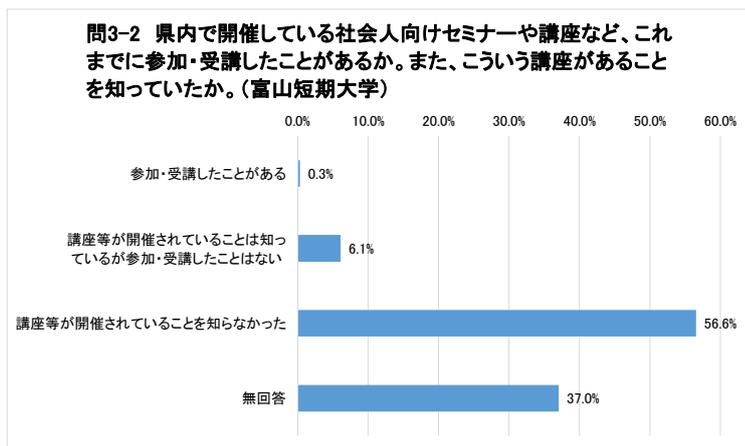
【参加・受講させた(促した)ことがあるセミナー・講座名・内容など】
 先端技術リカレント教育セミナー(2018)
 先端技術リカレント教育セミナー2019、バイオ人材トレーニングコース
 平成30年度「バイオテクノロジー人材育成トレーニングコース」
 「ナノ技術を活用した異業連携への展開」
 「シランカップリング剤による複合材料界面の接着性コントロール」
 ステップアップセミナー



問3-2 高岡法科 大学	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	5	120	1046	689
割合	0.3%	6.5%	56.2%	37.0%

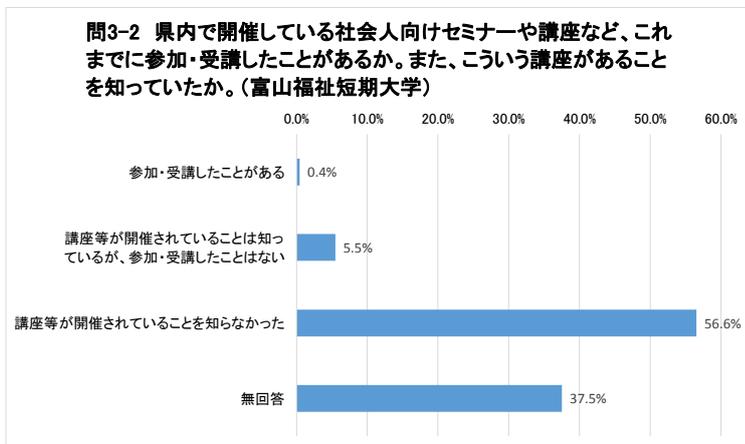


問3-2 富山国際 大学	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	3	123	1044	690
割合	0.2%	6.6%	56.1%	37.1%



問3-2 富山短期 大学	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	6	113	1052	689
割合	0.3%	6.1%	56.6%	37.0%

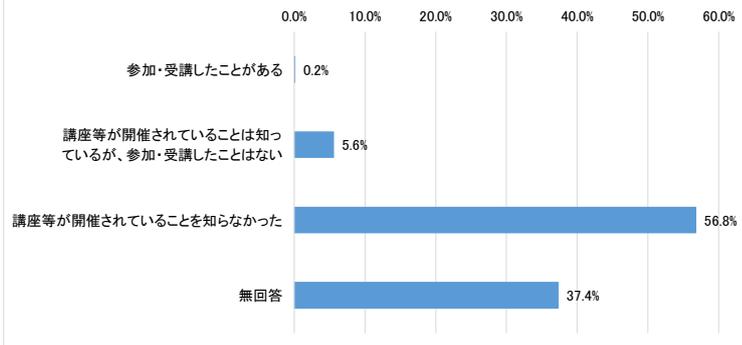
【参加・受講させた(促した)ことがあるセミナー・講座名・内容など】
 介護福祉士の取得講座
 介護福祉取得のための講座



問3-2 富山福祉 短期大学	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	8	102	1052	698
割合	0.4%	5.5%	56.6%	37.5%

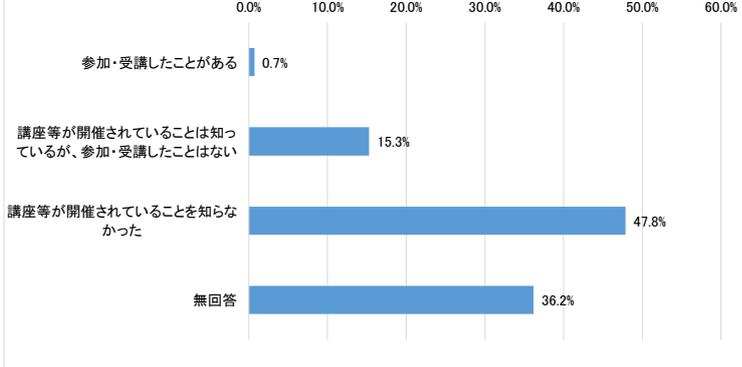
【参加・受講させた(促した)ことがあるセミナー・講座名・内容など】
 介護実務者研修
 介護福祉士の講座
 級痰

問3-2 県内で開催している社会人向けセミナーや講座など、これまでに参加・受講したことがあるか。また、こういう講座があることを知っていたか。(富山高等専門学校)



問3-2 富山高等 専門学校	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	3	105	1057	695
割合	0.2%	5.6%	56.8%	37.4%

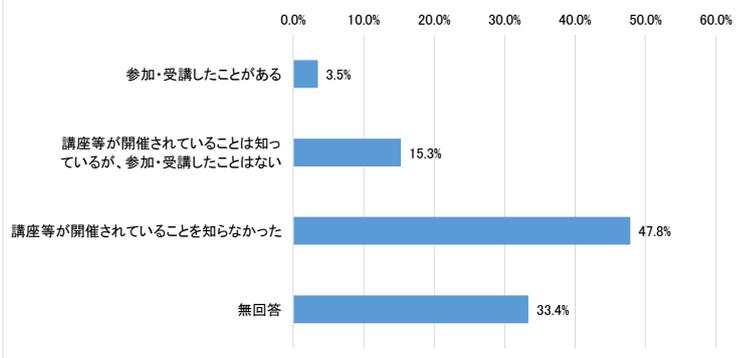
問3-2 県内で開催している社会人向けセミナーや講座など、これまでに参加・受講したことがあるか。また、こういう講座があることを知っていたか。(放送大学)



問3-2 放送大学	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	13	284	890	673
割合	0.7%	15.3%	47.8%	36.2%

【参加・受講させた(促した)ことがあるセミナー・講座名・内容など】
 覚えてない(20年前)
 2018年7月務労セミナー英語通関
 大学院(修士課程)修了
 英語
 栄養学のなにか

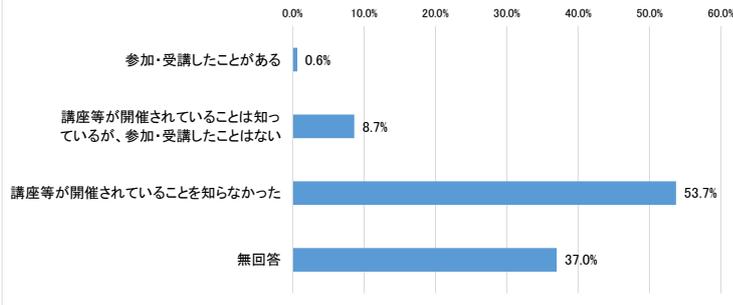
問3-2 県内で開催している社会人向けセミナーや講座など、これまでに参加・受講したことがあるか。また、こういう講座があることを知っていたか。(ポリテクセンター富山)



問3-3 ポリテクセ ンター富山	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	65	284	890	621
割合	3.5%	15.3%	47.8%	33.4%

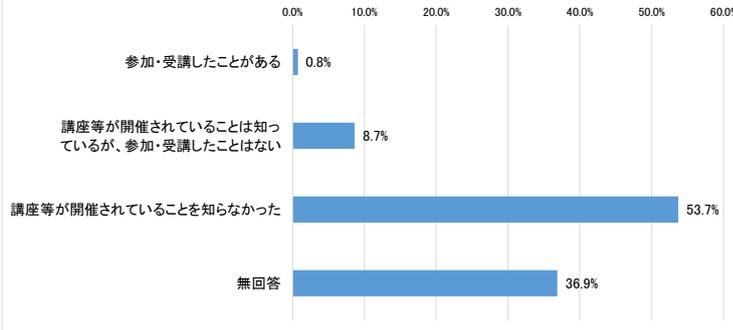
【参加・受講させた(促した)ことがあるセミナー・講座名・内容など】
 有接点シーケンス制御
 履歴書の書き方
 ITセミナー
 ・アナログ回路技術・シーケンスプログラム
 機械保全
 機械保全実践技術など
 溶接関係
 財務
 ビジネスワーク科
 パソコン
 機械の安全設計のポイント
 事務、簿記
 CAD/NC
 CAD
 事務OA
 ROAの基本的な知識
 品質管理
 PLC講習、製図講習、有接点シーケンス講習
 溶接
 製図・図面
 ヘルパー1級
 中堅社員のもづくりセミナー
 生産技術訓練・基礎的ITセミナー
 成形機講習

問3-2 県内で開催している社会人向けセミナーや講座など、これまでに参加・受講したことがあるか。また、こういう講座があることを知っていたか。(技術専門学校)



問3-3 技術専門学校	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	12	161	999	688
割合	0.6%	8.7%	53.7%	37.0%

問3-2 県内で開催している社会人向けセミナーや講座などこれまでに参加・受講したことがあるか。また、こういう講座があることを知っていたか。(その他)

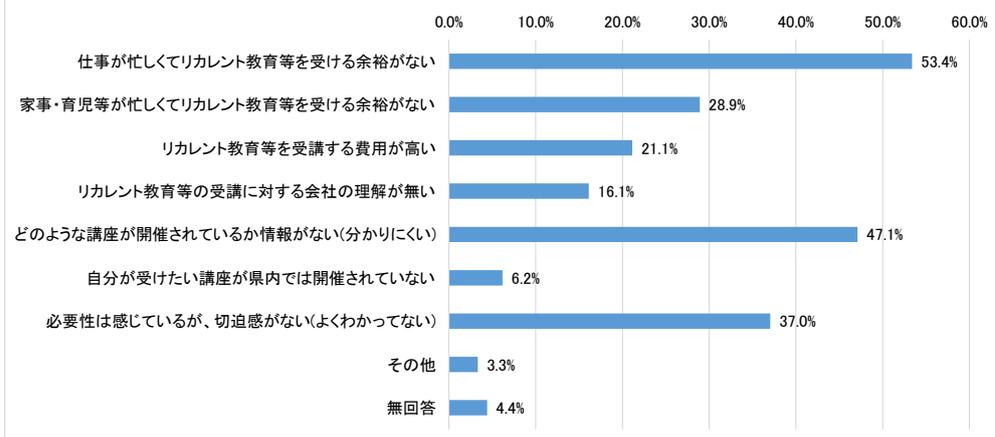


問3-3 その他	参加・受講したことがある	講座等が開催されていることは知っているが、参加・受講したことはない	講座等が開催されていることを知らなかった	無回答
回答数	14	161	999	686
割合	0.8%	8.7%	53.7%	36.9%

【参加・受講させた(促した)ことがあるセミナー・講座名・内容など】

- とやま国際センター：韓国語講座
- 富山県新世紀産業機構サファルテ経営セミナー(人材育成関連)
- 幼稚園協会幼稚園免許更新
- 富山県安全衛生センター：危険予知、リスクアセスメント
- 栄養工会(生涯学習)
- 富山外国語専門学校(英会話)
- 富山県総合情報センター：マクロの作成編集、VBAの操作
- 富山外国語専門学校(英会話初級)
- 職業訓練(調理・OA技術)
- 産業能率大学(業務革新をスバヤク成功させる__ムダ・ムラあぶり出汁コース)
- 福井大学 まちなかセミナー 富山市外国語専門学校 専修コース、国際センター 語学講座
- 民間企業が実施しているもの
- 旧魚津市職業訓練センター(中国語講座)
- イベントセミナー(Pythen講座)

問3-3 リカレント教育等を受講するにあたっての問題点・障害は何だと思うか
(複数回答)

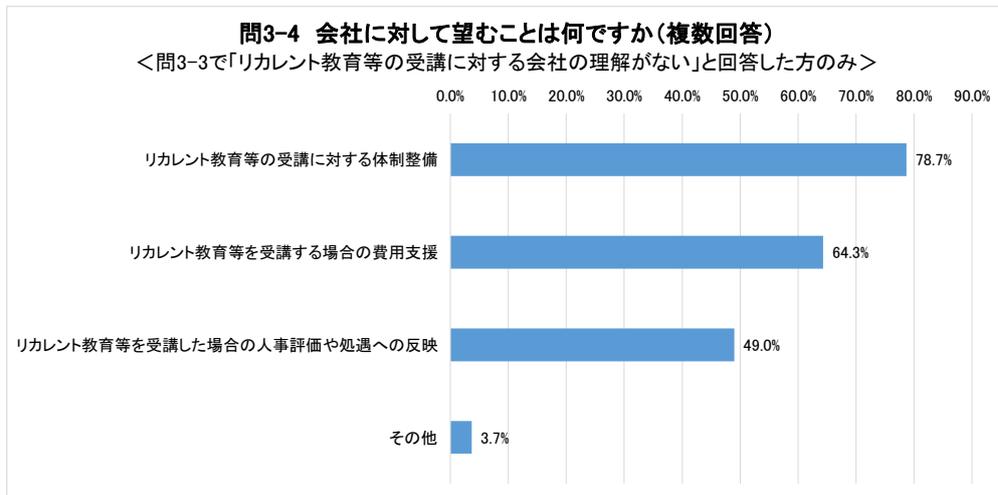


問3-3	仕事が忙しくてリカレント教育等を受ける余裕がない	家事・育児等が忙しくてリカレント教育等を受ける余裕がない	リカレント教育等を受講する費用が高い	リカレント教育等の受講に対する会社の理解が無い	どのような講座が開催されているか情報が無い(分かりにくい)	自分が受けたい講座が県内では開催されていない	必要性は感じているが、切迫感がない(よくわかってない)	その他	無回答	全回答数
回答数	993	538	393	300	876	115	689	62	82	1,860
割合	53.4%	28.9%	21.1%	16.1%	47.1%	6.2%	37.0%	3.3%	4.4%	

【その他の回答】

学んでも足りない、生かせないので受講しない
 講座を受けているが、解説だけで問題の解き方を教えてくれない。解き方を知りたい！！夜間だと仕事の後だと正直体が大変。
 特に新川地区に少ない気がする(夕方～で)
 そもそもリカレント教育という言葉をはじめてきたので、なじみがない。理解が浅い。広報があまいのでは。
 本当に役に立つのかが分からない(=有用性の有無)
 リカレント教育が必要かどうかの問題
 心身の余裕が足りない
 勤務時間内でも認められる様な制度をもうけてほしい
 持病もあり、体力的に難しい(仕事、農家等)
 必要と感じていない
 知識のみで実際の能力・技術として身に付かないイメージがある。
 現在従事している会社において必要な講座が分からない。
 そもそもリカレント教育を知らない
 平日の開催であれば、会社を休まなくてはいけない
 必要性がよくわかっていない
 休日に開催されているかどうか分からない
 業務が優先になる為、欠席や継続出来なくなると予測できる。
 勤務後であっても親が施設に入所している為、定期的に行かなければならず、毎日は時間が取れない。
 全くわかっていない
 内容が浅い
 学ぶ場所が遠い、時間が合わない
 アンケートに答えるまで何か知らなかった
 リカレント教育という言葉は初めて聞いた(県民への周知不足)
 講習会の場所が自宅から遠いと参加しにくい
 必要性を感じない。会社活動の時間より個人時間を優先したいので。
 そもそもリカレント教育という言葉は初めて聞いた
 時間外は疲れがたまって集中力が持たない
 フルタイムで仕事をしている女性にとって家事・育児・仕事を両立すること自体が精一杯。まずは男性が仕事中心でいることが当たり前の社会、意識改革が優先だと思います。
 職場環境や取引先の理解等社会に浸透してきていないのではないかと
 平日残業後の時間帯で受講したいが開催されていない
 講習会の開催日はその講習を受講すベタミングではない。リカレント教育に関わらず、外部講習はタイミングを逸すると、生かすことがこんな斗感じる「今受けなくて良い」となりがち
 当社では社員スキルアップに取り組んでいる。会社に対する継続的な受講情報の提供と積極的な案内が必要では。
 リカレントという言葉、仕組みをもっと世の中にアピールしていった方がいいと思います。

大学の教員の質。実務がよくわかっている人がよい。
 学んだ内容が将来の収入につながるか分からない。
 専門的な講座が多い気がする、平日、日中の開催など
 学力
 親の介護で余裕がない
 そもそも学び直しではなく社会のしきみがひどい
 受講に対する会社の誘導力に欠ける。
 リカレント教育という言葉聞いた事がない
 自分の知識レベルと合う講座を見つけづらい
 教える側に教えるスキルがあるのか疑問
 年齢的に無理がある
 必要性を感じない
 県内でも富山市に開催地域が限定されている
 仕事をしながらなので職場に一任
 効果があるのか疑問
 興味がない
 学校まで遠い
 分からない
 今回初めて知りました。
 本当に役立つものが少ない
 同僚の理解
 必要性を感じない
 時間的な余裕がない
 よくわからない
 必要性を感じていない



問3-4	リカレント教育等の受講に対する体制整備	リカレント教育等を受講する場合の費用支援	リカレント教育等を受講した場合の人事評価や処遇への反映	その他	問3-3で4と回答
回答数	236	193	147	11	300
割合	78.7%	64.3%	49.0%	3.7%	

【その他の回答】

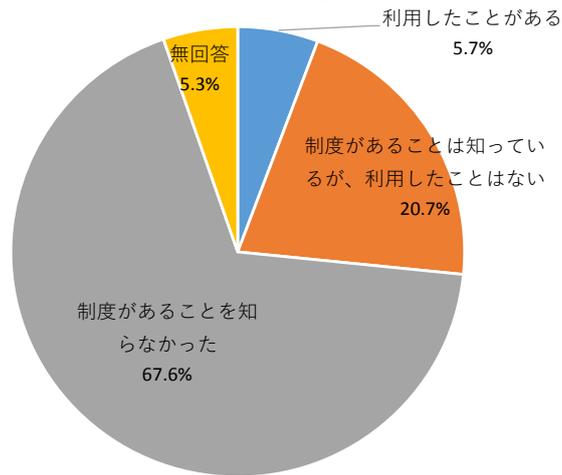
- リカレント教育開催情報の提供
- 意識の問題、仕事第一の国民性、今日の金を稼ぐことの方が重要、人材育成に否定的な経営者が多い
- 勤務時間外での受講を求められる
- 会社で紹介されている教育を受講しようとしても金額で却下される
- 必要性の理解不足
- 同僚の理解
- 会社がリカレントの必要性を認識していると思えない
- リカレントを会社に広めること
- 会社内で浸透していないためまずは理解し周知することが必要
- 余裕がない
- 無理だと思います。ありません。
- そのものの知識が低いため、望むことは現時点ではありません。

問3-5 問3-3で6「自分が受けたい講座が県内では開催されていない」と回答した場合、どのような講座を希望するか。

【回答】

- 美容系の技術
- 会社経営知識
- デザイン系(プロダクトデザイン、UI、UXデザイン)の講座
- より専門的な現場に即した内容のもの。一般論的なものは不要、時間のムダ。
- アスリートフードマイスター・食育実践プランナー・病気の予防と回復するためにはどうしたら良いのかという内容の講座
- 語学力を利用したスキルアップ講座
- 介護(たん吸引)
- 天文学、宇宙関係の学問
- どのような講座があるのかわからない講座内容が分かれば興味がわくかもしれない
- スマートスピーカー開発・Googleアナリティクスの基本的な操作等
- 基礎ではないITセミナー・IoT,DB,AI,仮想化技術

問3-6 在職者の方が利用できる国の教育訓練給付金を利用したことがありますか。また、この制度はご存知でしたか。

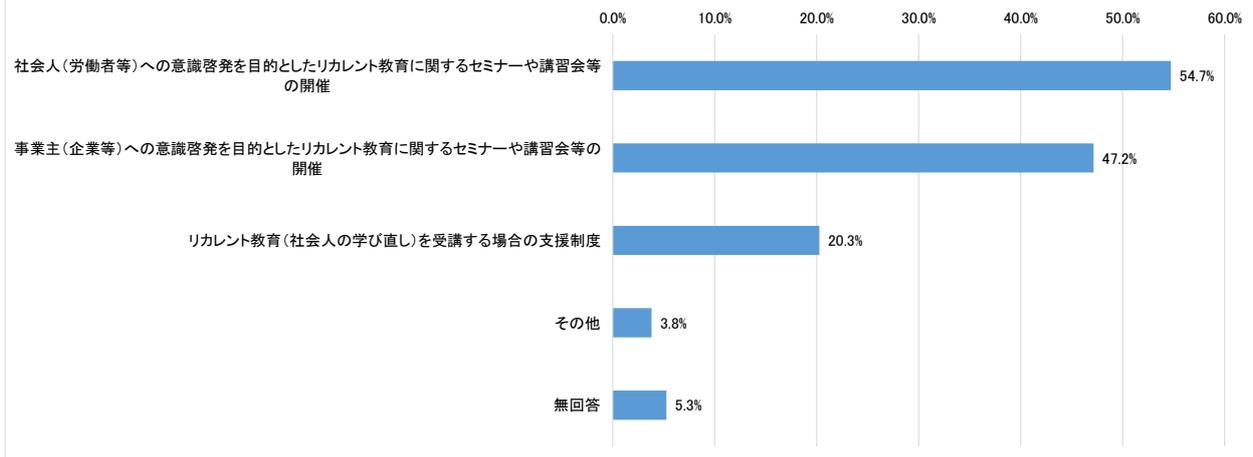


問3-6	利用したことがある	制度があることは知っているが、利用したことはない	制度があることを知らなかった	無回答
回答数	106	385	1,257	98
割合	5.7%	20.7%	67.6%	5.3%

全回答数	1,860
------	-------

4 リカレント教育等の推進に向けて

問4-1 県内におけるリカレント教育の推進に向けて、今後どのような施策が必要だと思うか。 (複数回答)



問4-1	社会人(労働者等)への意識啓発を目的としたリカレント教育に関するセミナーや講習会等の開催	事業主(企業等)への意識啓発を目的としたリカレント教育に関するセミナーや講習会等の開催	リカレント教育(社会人の学び直し)を受講する場合の支援制度	その他	無回答	全回答数
回答数	1018	877	377	71	98	1,860
割合	54.7%	47.2%	20.3%	3.8%	5.3%	

【リカレント教育を受講する場合の支援制度の具体的な内容】

補助金

受講費の支援

企業に支援制度を使うように強制させる(人数もしくは特定資格の受講など)

アメリカでは70、80才の人が大学に学ぶのは当たり前、日本ではそのような意識や空気にはならない、大学に遊びと考えている、小学生のうちから学ぶことの楽しさを教育すべき、学びより働く国民だから進展しないと思う、また日々の生活に追われている人がほとんど。

学びたい方のために受講費の負担を軽くする

受講費用の上限拡大

スキルアップの教育も大事ですが、人間性(道徳的な物や)パワーハラスメントやセクシャルハラスメントについて講習会を企業向けに開催してください。

補助金

費用の支援

受講費用の支援

いろいろありますが第4次産業革命に関してIoT、C to Cなど社会員だけではなく自身で成り立つための知識

情報の仕入れ方がわからない。

会社が受講した時間分の給与を支払う。受講している分の仕事量を減らす。

子供のことを心配せずにリカレント教育に取り組むことができる支援。

補助金の制度

事業主、社会人がわかり合えて、時間や給料などでマイナスにならないようにする。受講金額が高くなるようにしてほしい。

費用

会社を休んでも気軽に受講出来る様に、企業への促進補償などの充実

自己負担が大きいと家計・時間的に余裕がある人しか受講できないので、まず受講費用の支援があってほしいです。

給付金の増額(自己負担少なく)・幅広い分野のカリキュラム充実

例えば受講中の成績によって受講料の免除など

受講料の補助金・企業への補助金など

年代別の講習

内容よりも全企業が理解し取り組まなければ受講することすら困難である

受講費用の負担・助成(一定の成績に応じて)

週末に短期間で受講できるものを多く実施してほしい

フルタイム勤務+家事+(人によっては育児)をしながら、ギリギリの収入で生活している場合、リカレント教育をする余裕はない。自分の生活と身体が大事。会社の理解、周囲の理解が無ければ周りに迷惑をかけるだけ。この問題点をクリアする支援制度がなければ困難。

費用支援

費用補助

「リカレント教育」という言葉を初めて聞きました。TVや新聞でも見たことありません。制度等いう前に広報ができていないように思います。本当に富山県の成長を考えているのであれば再考してください。

費用支援も大事だと思うが、日中受講する場合は、その時間遂行する人間が減ることになるので、難しいと思う。これが解消されるような支援があればもっと受講できると思う。

費用を会社負担する際に、企業に助成金や分かりやすい税の優遇措置を実施

会社勤務時間内に受講できる。費用は会社が負担し、会社に補助金が出る。会社から従業員に受講を進める。

受講費用の個人負担を少しでも少なくする支援制度

在職中においては受講しやすいようになればいい。(受講に関して休みやすい、又、研修という形で参加できたらいい。日数に上限があっても1部でも職場からの研修参加にしたら負担が少ない)

リカレント教育支援を行う会社に対する支援、補助、社員にリカレント教育を受けさせるメリット

受講中の会社の出勤扱い等、受講料等の支援

通いやすい。受けたい講座がある

受講費用

分かりやすい情報発信、費用負担の率軽減

会社からの資金援助や業務の調整を積極的に行うような制度を作ればいいと思う。

費用の補助

費用負担と受講後の結果調査

個人への費用負担(補助)ならびに取組企業の社会的価値向上につながる制度

費用支援・勤務体制の整備

具体的な制度は一般社員迄浸透していない。管理職だけでなく一般従業員の希望もちゃんと確認し、受講させることが大事。会社経由しない方法など

労働者がリカレント教育を集中して受講するための、中長期休暇の取得支援制度が各社任せではなく、休職中の支援を含め政策が必要だと思います。

ただ講習会を開催するだけでなく、その必要性を訴える。自分から学ぼうという意識を持たないと続かない。

業務の補助(サポート体制)一時間・費用・理解

市や県が独自のリカレント教育を推進する企業への補助制度を(あれこれと制約をつけずに)設ける

受講料負担、リカレント教育受講で会社を空けるための増員

全ての労働者へ伝わるような情報の提供。公的資金を使った安価な講習。講習会へ通う人数(割合)をポイント制にて、公的に会社を評価

補助金

社会人の多くに知ってもらうための宣伝、新聞や雑誌に載せる。

学費の援助費

受講者〇〇人以上で企業への支援制度など受講者直接ではなく企業支援することで受講しやすくしてほしい。

社会人すべての人々に対しリカレント教育にての共通認識が必要だと思います。

発信、認知度を高める方法とは

事業主に対する理解度及び体制整備。労働者への支援制度の相談場所の開設

受講料支援など。

費用支援

リカレント教育用の休暇をもつ。リカレント教育に関する講義、研修を受ける場合、事業所で受講料を負担するもの

勤務先での体制整備。費用の補助(負担軽減)

費用、昇格等

費用の無料化

個人負担で受講する場合、安い方がはじめてやすいので内容を区切り、低価格にしてあると興味があります。

家計への負担を軽減させるための補助金制度

リカレントという言葉がすぐとつきにくわかりづらい教育についてのポータルサイト(県内で開催される講座・場所が一覧になっているサイト)みたいなものがあれば講座を探し易く、学びの促進につながりそう。

受講の金額の支援(100%)

会社を通じたPRとケイモウ

リカレントという言葉がすぐとつきにくわかりづらい

費用負担 日中に開催された場合の勤務扱いの有無

業種に応じたセミナー等の推奨と費用補助。情報提供(どのようなセミナー・講座・教育があるかが分かりにくい)

働きながら、また、子育てしながら学びやすい支援制度があると助かる。

企業内での受講費用、給付の制度

リカレント教育を受ける個人もしくは事業主への受講料補助。(受講料の50%~60%)事業主へリカレント教育受講者〇〇人につき〇〇円など補助。

補助金

費用支援

受講費がいくらかかるのか分からないが国、県、職場からの受講費の支援があれば良い。自己負担が30~40%ほどなら気軽により多くの人が受講しやすいと思う。

県の全額補助、企業への強制参加(義務化)、リカレント教育推進 企業としてのシンボルマークの創設

託児支援、子供がいるので学びたくても学べない。育児(介護)をする人は必然的に除外されています。

受講費用の負担軽減(50%以上)各地区で野間佐愛(各高等教育機関でなく)

金額の補助

金銭的なもの

勤務時間内に学べるのが理想だが、人的余裕がないと難しい。自発的に学ぶとしても反強制的になると「働き方改革」の名の下に非難される時代になっており、会社から提案しにくい、これを何とか出来れば参加しやすい。

支援制度の仕組みや流れが分かるようにしてほしい。

受講できる場所が限られている。どこからでも受講できるように、遠いと受講したくても往復だけで時間が書ける。インターネットを利用するなど。

補助金等の支援

費用の補助、小さい子供がいる人向けに託児所設備制度

会社からのバックアップ(労働時間・費用・待遇面)

費用負担

四半期毎等(毎月でも)広報等にて事業主(社員向けを含めて)アナウンス等の徹底や案内

当該情報を目にする機会を増やす、企業への積極的な案内と取込み、未就労者にも情報を得やすくする為の取組

参加しやすくする(参加料無料・土日開催など)

現在、資格取得(一級建築士)のために年間60万ほどかけて学校へ通っている。会社からの補助は一切ないので学ぶ意欲のある人へ補助金を出すなどしてほしい。

費用負担と社内での評価につながる

費用支援と企業の体制整備

費用負担

就業時間内に受講しやすくなるような、休憩等に関する制度

リカレント教育の実施を企業へ義務づける。リカレント案内を広く広報し、社員の希望を事業主が必ず認める制度

合格(完了)した場合、全額(半額)返金等

受講に係る費用の負担。受講者を出した企業への謝礼、必要性の周知など。

リカレント教育も就業時間として考えてくれる会社側の理解と制度。教育給付金をもっと取りやすくなる様にしてほしい(もっと広くしてほしい)

給付金の上限アップ

長期休暇取得し易い環境整備、企業への優遇制度の新設

①は社会人になる前に勉強しておくべきこともあるのでは、と思うので学生のうちから社会に出ても役立つ知識や壁にぶちあたったときに生き抜く力をつけさせてあげてほしいと望んでいます。

広報の充実による社会的認知UP

リカレント教育受講者が一定数いる企業に対する補助(金)や手当

情報提供のみでよいと思う。あとは国の制度を利用してもらおう。べし

リカレント教育を希望する社会人への独立転職支援

企業側にも給付に関する制度があれば理解が得やすいのでは。

受講料、無料化又は補助

受講料の補助

各団体が実施している研修会傘下における国・県の補助

受講時におけるその間の仕事のフォロー、受講終了時に受講前と同じ状態で残業、休日出勤で追いつくような環境である

職場のサポート(受講時のサポート、理解)受講結果の反映

受講料の補助

時間に無理なく合理的な情報が欲しいです(仕事の流れがよくなる為)

受講料補助または受講料無料の講座の充実

小さい子供がいる人も受講できるように併設の託児所

県や市のフォームページなどで広く情報発信する(新聞、テレビ)

会社を出勤扱いにしてもらえる、リカレント教育に行っているときは給与がある等会社からのバックアップがないと行きづらいです。

リカレント教育が知られていないと思う。まずはリカレントを広めてからの方がいいと思う。

企業へ訪問してのリカレント教育サービス支援

金

会社の長期休暇の取得

補助金制度、育休利用

【その他の回答】

講師が企業を回り就業時間内で講習をすれば時間がない人や自分のように必要性を感じていない人も関心をもつのでは

リカレント教育受講するのは素晴らしいと思いますが、現場は時間も人員も足りていません、それが現実です。

福祉の資格・講習は事業主が行くようにと指示があります。

「リカレント教育」の認知度UP

まずは企業がその気になって環境を作る事。従業員がその中から自由に選択、受講できる環境を作る事。リスクとしてその従業員が早期転職する(機会)を与えている事。社会人になって勉強(受身)は不要だと思えます。必要なのは体験、交流…今、そのチャンスが無い人が多い。海外へ行って業務を行ってみたいと英語の必要性がわからないでしょう。

必要なし

情報量

特になし

事業主への開催はできていると思うが個人へももっと知れ渡ってほしい

ネットでの受講

企業間の留学のような交流を促進する制度

制度そのものの周知

これも大事ですが、少子化対策が先では？10年後は子供が…

分からない、興味がない

有力者をトップとしてランド化したコミュニティの設立、その中でセミナー、懇親会等を行うこと。

本当に必要あれば自分でやるのではないかと思います

何よりも会社側の理解が必要だと思います。

企業で社員がある程度教育を受けたら、その企業に何かしらのメリットがあると、企業から社員へのあっせんも大きくなると思われる。

私の場合、専門的な仕事なので教育をしている場が少ないため、国としてはリカレント教育が出来る環境に注力して欲しい。

リカレント教育の実施内容(セミナー開催や講座等)に関する周知(ex.新聞広告、県広報誌等)

社員はそれぞれ仕事に専念し、家庭が制限された時間の中で生活している。リカレントも重要ではあると思うが、日々自身が使える時間は少ないので企業・社会が協力的でなければ、より良いものは出来上がらないでしょう。

行政が手間ヒマかけて啓発しなくても学びたい人間は勝手に学びます。分けの解らない給付金などのような事を考えたり、制度をつくることこそやなくていいことだと思います。

企業が各業務に相応した教育を具体的に推奨してくれると選択し易い。

リカレントという言葉？自体聞いたことがありません。まずそこからでは？リカレント教育といえば富山県といわれるくらいの気持ちで取り組んでほしい。

自己努力

公的機関が感知することは全く無意味である。向上心ある者は自らの努力で困難にも立ち向かうものである。人生を厳しく生きる覚悟を義務教育や高校で教えるべきである。

職種や副業、趣味、捉え方が違う。看板だけではわからない。

認知度アップすること

よくわからない

周知

欠席した時の、受講すべき講座の振り替えの対応をお願いしたい。欠席の不安から、なかなか前に進めない。

どんな内容のセミナーなどがあるのか分かりにくい。情報収集を分かりやすくした方がよいと思う。

リカレント教育というものを大きく報道してほしい、リカレント教育というものを知りませんでした。

保育士としてフルタイムで働きながら家事・育児との両立で必死な日々を過ごしてきて20年余り。この間、毎年様々な研修に参加してきて、必ず少子高齢化の問題提起が挙げられてきた。今年ようやく保育料無償化という大きな改革があったが、もっとも少子化を危惧している保育士が、この制度に賛同できていない印象が大きい。母親として、保育士としての立場から少子化の原因を考えた時に、子育てに対する長期定不安、とりわけ女性の家事、育児の負担があまりにも大きすぎると感じる。フルタイムで働いてきた自分と保育士である自分の目線から見ても、子どもの送迎、保護者会の参加などどれをとっても、家事・育児に対する母親のウエイトが大きい。保育料無償化により出生率が上がったとして、保育士として子育てに協力することはできたとしても、家庭の育児能力向上には男性の意識改革が必要不可欠であると感じる。(父親が休みでも子どもを保育園に預けるのが当たり前と感じている、保育時間が長く生活の大半を保育園で過ごす子どもにとって親と一緒に過ごす時間が短い、子どもにとって家庭で心安らぐ時間が短い)リカレント教育の前に、女性がより活躍できる社会を目指し、男性は仕事中心でいることが当たり前という考え方、男性が家庭で女性に任せきり—もはや依存していることに気付くことが、最優先課題だと感じる。

県内の企業・グループ・個人全てに意義・必要性を訴求し、当たり前のこととして一般化していけるルールづくり

学ぶことはとても大切。スキルアップも大切だが、人手が足りない。若い子は仕事が続かない。それゆえ受講するためのシフトも作るのはむずかしい。

セミナーの開催について会社にお知らせがあれば参加を検討しやすい

意識・啓発を目的とするメディア等を利用した情報発信

最近体を鍛えるための安くて気がるに通える場所が増え老若男女問わず幅広い層の人達がいらっやいます。そのくらいの感じで学べるならいろんな受講を受けてみたい。

リカレント教育の認知度UP活動

経験年数や保有する資格に応じて多様なプログラムがあれば。

社会人への情報提供

日本では社会人が大学に通ったり、入りなおしたりすることが、まだ一般的ではないと考えます。そのため、それを行っても…同様の学び直しをしてもよいという考えを持たせる必要があると考えます。日本人は他人を見て行動しやすい人種です。学び直しは必要である。普通の事である。(

欧米では等)を比較し、そのような空気を醸成させることが必要だと考えます。そのためにはまず、学び直しが普通に行われている国の、その状況制度について詳しく調べる必要があるものと考えます。

行われている講座の宣伝、土、日の開催

今の生活の中ですべき事が多く自分の為だけに時間とお金は出せません。決められた時に参加できるかわからないので希望があれば窓口を広く多くの方が受けられる教育がありがたいです。個人のスキルレベルに対応する内容を多く用意して頂き低費用にして利用できるといいな今は不可能ですが子供が大きくなって自分の為に時間が使えたらとおもう所ですが、今の仕事を好きでやっている人ばかりではないということ、この仕事でないと生活を支えられないからという人も沢山いるということ、どれだけいいアンケートかわからないですが、少し現実と違います。

民間に任せの方が良いと思います。

リカレント教育の様子や内容についての広報活動

各自が教育を受けようと思えるような社会風土、環境の醸成、根本的な時間的経済的余裕を目標とした政策

個人の負担を増やすことより、人口を増やすことに注力してほしい

ホームページ等での活動の見える化。

リカレント教育という言葉すら知らなかった。もっとわかりやすい言葉で簡単に説明してください。

自宅で学べる講座

税金面の優遇措置があれば効果的ではないか。

受講したい人だけが受講すればよい。推進に向けた政策は不要。

Webで受講できる講習があれば県内どこでも受けられる。